

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和2年4月9日(2020.4.9)

【公表番号】特表2019-510557(P2019-510557A)
 【公表日】平成31年4月18日(2019.4.18)
 【年通号数】公開・登録公報2019-015
 【出願番号】特願2018-545427(P2018-545427)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 8/08 (2006.01)

A 6 1 B 8/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/08

A 6 1 B 8/14

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月27日(2020.2.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

頂部透過像測定を行う超音波診断撮像システムであって、前記超音波診断撮像システムは、命令を含み、前記命令は実行されると、前記超音波診断撮像システムに、

超音波プローブを使用して、超音波画像データを取得させ、

前記超音波画像データから、胎児の少なくとも一部を含む胎児超音波画像を生成させ、

連続的な胎児超音波画像フレームを表示させ、

ズームボックスを前記胎児の頂部壁上に配置させ、

前記連続的な胎児超音波画像フレームにおけるフレーム毎に前記ズームボックス内の胎児画像データを追跡させ、

頂部透過像測定を行うために、前記胎児超音波画像のうちの1つ以上の胎児超音波画像における頂部壁を解析させるようにし、

前記ズームボックスは、拡大係数に基づいて拡大のための画像を描出し、前記ズームボックスのサイズは、前記胎児の在胎期間に基づいて、前記超音波診断撮像システムによって自動的に設定される、超音波診断撮像システム。

【請求項2】

前記ズームボックスの前記サイズは更に、前記胎児の頭殿長に基づいている、請求項1に記載の超音波診断撮像システム。

【請求項3】

前記在胎期間は、前記超音波診断撮像システムに手動で入力される患者データに基づいている、請求項1に記載の超音波診断撮像システム。

【請求項4】

前記在胎期間は、胎児生体構造特徴に基づいている、請求項1に記載の超音波診断撮像システム。

【請求項5】

前記命令は更に、前記超音波診断撮像システムに、子宮内の胎児の動きを追跡させる、請求項1に記載の超音波診断撮像システム。

【請求項6】

前記命令は更に、前記超音波診断撮像システムに、フレーム毎に前記胎児の位置の変化を追跡させる、請求項1に記載の超音波診断撮像システム。

【請求項7】

前記命令は更に、前記超音波診断撮像システムに、胎児の位置の変化に応じて、前記胎児超音波画像上の前記ズームボックスを再配置させる、請求項6に記載の超音波診断撮像システム。

【請求項8】

頂部透過像検査を行う方法であって、

関心の頂部透過像領域を含む胎児の画像を取得するステップと、

前記関心の頂部透過像領域上にズームボックスを配置するステップと、

前記ズームボックス内の胎児の動きをリアルタイムで自動的に追跡するステップと、

頂部透過像測定を行うステップと、

を含み、

前記ズームボックスは、拡大係数に基づいて拡大のための画像を描出し、前記ズームボックスのサイズは、前記胎児の在胎期間に基づいて、ユーザのために自動的に設定される、方法。

【請求項9】

前記ズームボックスのサイズは更に、前記胎児の頭殿長に基づいている、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

胎児の動きを自動的に追跡する前記ステップは更に、時間的に異なる画像フレーム間の胎児の位置の変化を決定するステップを含む、請求項8に記載の方法。

【請求項11】

胎児の動きを自動的に追跡する前記ステップは更に、胎児の位置の変化に応じて、前記胎児の画像上で前記ズームボックスを再配置するステップを含む、請求項10に記載の方法。

【請求項12】

胎児の動きを自動的に追跡する前記ステップは更に、フレーム毎の画像データの2D相関によって、1つの時間的画像フレームから別の時間的画像フレームへの胎児の位置の変化を計算するステップを含む、請求項11に記載の方法。

【請求項13】

前記命令は更に、前記超音波診断撮像システムに、前記ズームボックス内の前記画像のための前記拡大係数を自動的に計算させる、請求項1に記載の超音波診断撮像システム。

【請求項14】

前記拡大係数は、前記胎児の前記在胎期間に基づいて計算される、請求項13に記載の超音波診断撮像システム。

【請求項15】

前記ズームボックスのサイズ及び前記拡大係数は、前記ズームボックスが前記胎児の上部胸部及び頭部領域のみを示すように設定される、請求項13に記載の超音波診断撮像システム。

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	JP2019510557A5	公开(公告)日	2020-04-09
申请号	JP2018545427	申请日	2017-03-01
[标]申请(专利权)人(译)	皇家飞利浦电子股份有限公司		
申请(专利权)人(译)	皇家飞利浦NV哥德堡		
[标]发明人	カオジー		
发明人	ヘラー スーザン ガイ ワン ヤユン カオジー		
IPC分类号	A61B8/08 A61B8/14		
CPC分类号	A61B8/0858 A61B8/0866 A61B8/4427 A61B8/469 A61B8/483 A61B8/5223 A61B8/523 A61B8/5238 A61B8/5276 G16H50/30 A61B8/145 A61B8/463 A61B8/5207 A61B8/5246 A61B8/5292		
FI分类号	A61B8/08 A61B8/14		
F-TERM分类号	4C601/DD01 4C601/DD09 4C601/EE09 4C601/EE11 4C601/JC16 4C601/JC23 4C601/JC37 4C601 /KK10 4C601/KK31		
优先权	62/301810 2016-03-01 US		
其他公开文献	JP2019510557A		

摘要(译)

超声诊断成像系统用于获得矢状截面中的胎儿图像，以执行透射透射图像测量。在获取胎儿图像之后，将包含感兴趣区域的缩放框放置在图像上。缩放框的大小是根据胎龄或头围长度自动为用户设置的。在存在胎儿移动的情况下，系统会自动跟踪缩放框中的关注区域，以使关注区域即使在胎儿移动的情况下也保持在缩放框中。